

平成 17 年度版

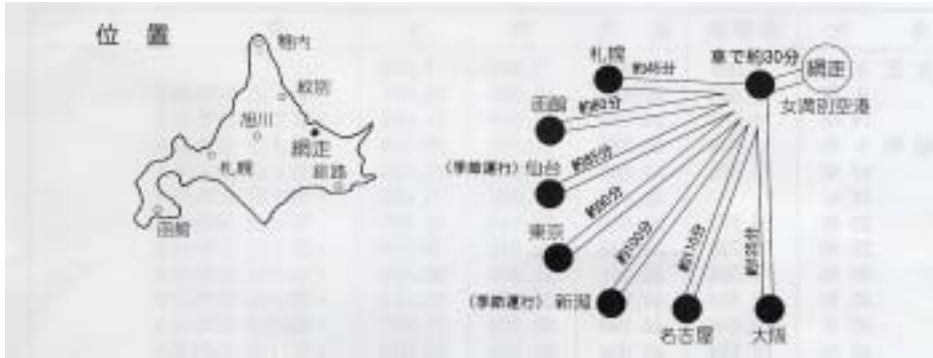
商工労働観光概要

網走市経済部商工労働課・観光室観光課

目 次

1 . 網走市の概況.....	3
2 . 商工業	
(1)卸売業の概況.....	5
(2)小売業の概況.....	5
(3)大型店出店状況.....	6
(4)製造業の概況.....	7
(5)能取工業団地.....	8
(6)呼人工業団地.....	9
(7)中小企業振興条例に基づく助成.....	10
(8)中小企業者等人材育成事業.....	10
(9)中小企業振興条例による融資状況.....	11
(10)融資制度.....	12
(11)事業化等スタートアップ支援事業.....	14
(12)新製品創出支援事業.....	14
(13)物産事業の概要.....	15
(14)優良道産品について.....	15
(15)企業立地状況.....	16
3 . 労政	
(1)労働行政の概要.....	17
(2)中・高校卒業者の進路状況.....	19
(3)網走市シルバー人材センターの概要.....	20
(4)網走市季節労働者生活資金貸付制度.....	21
(5)網走市中小企業勤労者生活資金貸付制度.....	21
(6)網走市労働福祉施設.....	22
4 . 観光	
(1)観光客入込み数及び宿泊、日帰り客概況.....	23
(2)観光・文化・レジャー施設入場者概況.....	26
(3)主要園地入込み概況.....	26
(4)自然公園利用概況.....	27
(5)行催事別入込み概況.....	27
(6)観光産業消費額概況.....	27
(7)行催事状況.....	28
(8)観光・文化・レジャー施設.....	30

1 . 網走市の概況



位 置

網走市は、北海道網走支庁管内の東部、東経 144 度 14 分、北緯 44 度 02 分に位置している。

面 積

東西距離 32.8 k m、南北距離 20.7 k m の 470.88 k m²。(平成 14 年 国土地理院)

沿 革

網走地方における人類の生活が始まったのは、およそ 2 万年前頃からであり、今に残る豊富な遺跡がそれを証明している。

明治 5 年、北見国網走郡の呼称が定まり「網走村」の名が与えられた。そして北見 4 郡(斜里・網走・常呂・紋別)の中心地として開拓使根室支庁網走出張所の所在地となり、明治 30 年その管轄区域をもって網走支庁が設置された。

明治 20 年代に釧路道路(網走～釧路)、中央道路(網走～旭川)が開通し、大正 8 年には築港工事が開始され、さらに大正・昭和年代には網走本線・釧網線・湧網線の鉄道が開通するなど、陸海交通の要衝を占め、また、オホーツク海の大漁田を擁する水産業をはじめとして農林・畜産の各産業、及びそれらの加工業が興り、それに伴って各官公庁や事業所が集中し、文化施設も着々と整備されるに至って昭和 22 年 2 月 11 日をもって市制を施行した。

その後、交通基盤の拡充による交流の活発化と積極的な都市施設の整備などを進め、平成 6 年には近隣 4 市町とともに「オホーツク北網地方拠点都市地域」に指定されるなど、オホーツク圏における中核都市として発展を続けている。

現在は、地域の主体的な発想と実践により、豊かさ、住み良さ、健康、活力、美しさ等の新たな地域の価値を創造し、人と自然が調和する個性的な都市づくりを目指している。

気 象

網走市は、オホーツク海に面しており、これが気象に影響を与えている。夏の季節風は一般に弱く、まれに台風が接近しても本州でみられるような被害はほとんどない。雨量も少なく、また冬は寒冷な北海道の中でも積雪量は少なく、寒気も海流の影響もあって内陸部に比べると和らいでいる。しかし沿岸地帯は、冬季の特殊現象として毎年 1 月頃から流氷が到来し、最盛期には沿岸を埋めつくして海上交通は途絶えるが、反面、流氷は学術的・観光的に興味深いものとなっている。

人口の推移

年次	世帯数	総数	男	女	備考
大正 5年	3,084	16,962	9,604	7,358	
9年	5,329	27,899	15,098	12,801	・ 第 1回 国勢調査
14年	4,510	24,486	12,859	11,627	・ 第 2回 国勢調査
昭和 5年	4,684	26,946	14,228	12,718	・ 第 3回 国勢調査
10年	5,375	31,668	16,945	14,723	・ 第 4回 国勢調査
15年	-	32,732	17,082	15,650	・ 第 5回 国勢調査
22年	6,173	34,850	18,143	16,707	・ 第 6回 国勢調査
25年	6,726	39,218	20,512	18,706	・ 第 7回 国勢調査
30年	7,764	42,961	22,369	20,594	・ 第 8回 国勢調査
35年	9,263	44,052	22,638	21,414	・ 第 9回 国勢調査
40年	10,678	44,195	22,328	21,867	・ 第10回 国勢調査
45年	12,124	43,904	21,700	22,204	・ 第11回 国勢調査
50年	13,203	43,825	21,699	22,126	・ 第12回 国勢調査
55年	14,781	44,777	22,076	22,701	・ 第13回 国勢調査
60年	14,810	44,285	21,838	22,447	・ 第14回 国勢調査
平成 2年	15,838	44,416	22,021	22,395	・ 第15回 国勢調査
7年	17,465	44,177	22,282	21,895	・ 第16回 国勢調査
8年	17,283	42,767	21,168	21,599	3月31日現在住民基本台帳人口
9年	17,452	42,540	21,041	21,499	3月31日現在住民基本台帳人口
10年	17,572	42,470	20,996	21,474	3月31日現在住民基本台帳人口
11年	17,800	42,405	20,959	21,446	3月31日現在住民基本台帳人口
12年	18,012	43,395	21,787	21,008	・ 第17回 国勢調査
13年	17,910	41,909	20,594	21,315	3月31日現在住民基本台帳人口
14年	17,965	41,679	20,514	21,165	3月31日現在住民基本台帳人口
15年	18,094	41,427	20,435	20,992	3月31日現在住民基本台帳人口
16年	18,046	41,023	20,212	20,811	3月31日現在住民基本台帳人口
17年	18,026	40,663	20,020	20,643	3月31日現在住民基本台帳人口

産業別人口

国勢調査

区分	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年
総数	20,299	21,751	21,202	21,855	22,393	21,834
第 1 次 産 業	3,393	3,248	3,142	2,889	2,439	2,392
農 業	2,229	2,084	1,970	1,830	1,514	1,563
林 業	142	127	114	69	50	46
水 産 業	1,022	1,037	1,058	990	875	783
第 2 次 産 業	4,436	4,898	4,504	4,710	5,140	4,937
鉱 業	20	24	18	35	17	9
建 設 業	2,238	2,680	2,359	2,562	2,868	2,706
製 造 業	2,178	2,194	2,127	2,113	2,255	2,222
第 3 次 産 業	12,450	13,597	13,530	14,251	14,793	14,446
電気・ガス・熱供給・水道業	87	94	97	87	96	82
運 輸 ・ 通 信 業	1,500	1,495	1,384	1,350	1,335	1,271
卸 売 ・ 小 売 ・ 飲 食 店	4,306	4,718	4,432	4,507	4,515	4,251
金 融 ・ 保 険 業	448	542	612	596	575	470
不 動 産 業	76	71	54	70	83	80
サ ー ビ ス 業	4,374	5,050	5,386	6,009	6,500	6,698
公 務	1,659	1,627	1,565	1,632	1,689	1,594
分 類 不 能	20	8	26	5	21	59

2. 商 工 業

(1) 卸売業の概況

平成 14 年の統計によると、市内における卸売業の商店数は、前回の調査に比べて 5 店(5.5%)増加し、96 店となっている。

従業者数は 807 人と、前回調査に比べ 58 人(6.5%)減少している。

年間販売額は、584 億 4,435 万円と前回の調査に比べて 217 億 3,094 万円(59.2%)の増加となっている。また、1 店舗当たりの販売額においても 6 億 879 万円と前回調査と比べ 50.9%増加している。

平成 14 年 卸売業商店数・従業者数・年間商品販売額

(単位：店・人・万円・%)

業種	商 店 数				従 業 者 数				年 間 商 品 販 売 額			
	9	11	14	前回比	9	11	14	前回比	9	11	14	前回比
合 計	92	91	96	105.5	839	865	807	93.3	4,489,916	3,671,341	5,844,435	159.2

資料・平成14年商業統計調査

(2) 小売業の概況

平成 14 年調査の市内小売業の商店数は、前回調査の 457 店舗から 445 店舗と 12 店舗(2.3%)の減少となった。

小売業全体のうち、飲食料品小売業の占める割合が全体の 36.0%と最も多く、次いで織物・衣服・身のまわり品、家具・什器・家庭用機器となっている。

従業員数の変化は、ほぼ横ばいで推移しているものの、平成 14 年調査では、全体で 3,027 人と前回調査よりも 179 人(6.3%)増加している。このうち飲食料品小売業の従業員数が 1,165 人と全体の 38.5%を占めている。

年間販売額では、541 億 1,453 万円と前回調査より 17 億 7,716 万円(3.2%)の減少となっている。

平成 14 年 小売業商店数・従業者数・年間商品販売額

(単位：店・人・万円・%)

業種	商 店 数				従 業 者 数				年 間 商 品 販 売 額				
	9	11	14	前回比	9	11	14	前回比	9	11	14	前回比	
合 計	463	457	445	97.4	2,691	2,848	3,027	106.3	6,264,849	5,589,169	5,411,453	96.8	
内 訳	飲 食 料 品	165	168	160	95.2	1,043	1,245	1,165	93.6	2,075,205	2,214,303	2,134,236	96.4
	織物・衣服・身のまわり品	55	54	53	98.1	266	250	262	104.8	550,578	471,236	374,975	79.6
	家具・什器 家庭用機器	47	52	43	82.7	175	219	336	153.4	437,876	503,674	417,765	82.9
	そ の 他	196	183	189	103.3	1,207	1,134	1,264	111.5	3,201,190	2,399,956	2,484,477	103.5

資料・平成14年商業統計調査

(3) 大型店出店状況

網走市の大型店の出店状況は次のとおりである。(店舗面積 1,000 m²以上)

小売店舗の名称	業態	店舗面積m ²	開店年月	備考
ハウジングサロンあお	専門店	1,154	S48年5月	
ラルズ網走店	スーパー	5,121	S54年10月	
網走新町ショッピングセンター	専門店	1,501	S62年7月	一部休業
コープどうとうマジィあばしり サンホーム駒場店	スーパー	1,829 2,100	H5年4月 H6年12月	
ホームック網走店 シティあばしり	スーパー	3,469 2,620	H5年7月 (H10年増築) H12年3月	
フードマスターベイシック	スーパー 専門店	3,465	H15年10月	
つくしヶ丘2丁目複合店舗	専門店	1,862	H16年12月	

(4) 製造業の概況

事業所数

製造業における事業所数は、平成 15 年度調査で 55 件と前年より 8 件減少した。

そのうち業種別にみても、食料品製造業の占める割合が全体のほぼ半数となっている。

従業者数

従業者数は、1,618 人と前年より 104 人(6.0%)の減少となった。

業種別にみると、食料品製造業に従事する人の割合が全体の 77.1%を占めている。

製造品出荷額

製造品出荷額は、平成 15 年度調査で前年より 33 億 5,707 万円(9.2%)少なく 330 億 1,187 万円であった。

業種別にみると、事業所および従業者数と同様に食料品製造業が全体の 83.4%と大部分を占めている。

平成 15 年度 製造業事業所数・従業者数・製造品出荷額（従業者数 4 人以上の事業所）

（単位：店・人・万円・％）

区分・業種	事業所数					従業者数					製造品出荷額				
	12年	13年	14年	15年	構成比	12年	13年	14年	15年	構成比	12年	13年	14年	15年	構成比
食料品	34	35	31	29	52.7	1,476	1,375	1,308	1,248	77.1	2,995,539	3,191,944	3,040,350	2,752,520	83.4
飲料・飼料・たばこ	3	2	2	2	3.6	×	×	28	26	1.6	×	×	52,693	56,412	1.7
衣類その他の繊維製品	-	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-	-	504	-	-
木材・木製品	3	3	3	3	5.5	48	48	48	47	2.9	136,545	133,615	111,148	110,845	3.4
家具・装備品	4	3	4	1	1.8	23	18	20	5	0.3	23,038	19,288	19,190	3,238	0.1
出版・印刷	6	6	4	4	7.3	99	92	67	63	3.9	93,315	84,143	67,006	63,679	1.9
プラスチック製品	1	1	-	-	-	×	×	-	-	-	×	×	-	-	-
窯業・土石製品	7	6	5	3	5.5	79	79	63	37	2.3	148,454	126,079	98,864	91,140	2.8
鉄鋼業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金属製品	6	7	5	5	9.1	×	×	51	51	3.2	×	×	89,216	75,890	2.3
一般機械器具	3	2	2	1	1.8	×	×	15	8	0.5	×	×	25,000	11,500	0.3
電気機械器具	1	1	-	-	-	×	×	-	-	-	×	×	-	-	-
電子部品・デバイス	-	-	1	1	1.8	-	-	80	94	5.8	-	-	106,955	92,934	2.8
輸送用機械器具	4	3	3	5	9.1	×	×	25	31	1.9	×	×	20,820	42,755	1.3
その他	2	2	2	1	1.8	×	×	13	8	0.5	×	×	5,148	274	0.0
計	74	71	63	55	100.0	2,161	1,901	1,722	1,618	100.0	3,787,197	3,924,229	3,636,894	3,301,187	100.0

資料・平成15年度工業統計調査

(5) 能取工業団地

能取工業団地は、オホーツク海に通じる能取湖を埋立造成した平坦地で、用地面積66.9ha、食品加工団地として経済産業局の指定を受けています。オホーツク海沿岸の正面玄関として発展を続け、国際貿易港としてさらに大きく飛躍しようとしている網走港をひかえ、立地基盤（道路、緑地、公園、用水供給施設、汚水処理施設など）が整った良好な工業団地として注目されており、スケトウダラ、サケ、マス、ホタテ、イワシなどオホーツク海の豊かな水産物や、ばれいしょ、麦、てん菜、豆類など、降りそそぐ陽光の下ですくすくと育った新鮮な農産資源を生かした食品加工業の最適地です。

概要

- ・所在地 網走市能取港町（能取漁港）
- ・面積 総面積 66.9ha
 - ・工場用地 28.2ha
 - 立地・分譲済 8.6ha
 - 立地・分譲可能 19.6ha
- ・分譲価格 9,400円/㎡（標準価格）
- ・立地条件
 - (1) 交通 JR…網走駅まで7km、道路…国道238号線まで4km、空港…女満別空港まで18km、港湾…重要港湾網走港まで9km、漁港…所在地の能取漁港利用可能（-6m岸壁）
 - (2) 街路 舗装済（幅員16m～22m）
 - (3) 用水 網走市上水道 取水可能量5,000m³/日
 - (4) 排水 網走市共同排水処理施設により排水処理
 - (5) 電力 引込可能電力 高圧線 6.6KV
- ・地域指定
 - ・工業再配置促進法誘導地域
- ・優遇措置
 - ・法律及び条例にもとづく、補助及び融資

(6) 呼人工業団地

緑の森に囲まれた網走湖畔にある呼人工業団地は、用地面積 10.1ha、自然環境に恵まれ、人と自然との触れ合いがもてる、心豊かなまちづくりをめざす網走ならではの立地条件で、網走市内から 10km、旭川、札幌方面に通じる国道 39 号線の沿線にあり、女満別空港までわずか 9 km と、交通の便にも恵まれています。工場立地法にもとづく工場適地および農村地域工業導入促進地域として指定を受けており、自然と調和した、たくいまれな団地として注目されています。平坦地が多く、用水も良質の上水道の取水が可能です。

概 要

- ・所在地 網走市字呼人
- ・面積 総面積 10.1ha
 - ・工場適地面積 9.5ha
 - 立地・売却済 2.8ha
 - 立地・売却可能 6.7ha
- ・分譲価格 10,000 円 / m²
- ・立地条件
 - (1) 交通 JR...呼人駅まで 1.5 km、JR...網走駅まで 9 km
道路...国道 39 号線に隣接、空港...女満別空港まで 9 km
 - (2) 用水 網走市上水道布設済み
 - (3) 排水 網走市公共下水道により排水処理
 - (4) 電力 引込可能電力 高圧線 6.6 K V
- ・地域指定
 - ・工業再配置促進法誘導地域
 - ・農村地域工業等導入地区

(7) 中小企業振興条例に基づく助成

市内における中小企業の改善発達を図る目的で、昭和44年に『網走市中小企業振興条例』を制定し、中小企業の経営の安定および合理化を図り、産業の振興を図ることを目的に、次のような助成を行なっている。

振興助成の種類	対 象 要 件	助 成 率
組 織 化 助 成	中小企業者等で組織する、中小企業団体で、その設立登記を完了したものの。	1 団体当り 100,000 円 構成員 1 人当り 1,000 円
高度化事業助成	高度化に寄与する事業の施設で取得価格が500万円をこえるもの	当該施設の固定資産税額に相当する額の100分の80以内（助成期間3年間）
小売商業共同店舗等設置助成	共同店舗およびアーケードを新設し、道高度化資金の貸付を受けていないもの（中小企業団体：構成員5人以上、共同施設の面積200㎡以上）	当該共同施設の固定資産評価額(1,000万円を越えるものは1,000万円とする)100分の15に相当する額（5年間で均等に分割、交付する）
従業員福祉施設整備費利子補給	従業員の福祉施設の設置または改善をするために金融機関から借入れた資金のうち500万円以内の額を対象	年利5.5%を越えるもののうち、年利4%以内 （利子補給の期間は、借入後3年以内）

(8) 中小企業者等人材育成事業

中小企業大学校が開催する研修会、講座等に参加する市内中小企業者等の事業主および従業員に対し、助成制度を設けている。

- ・対象者 市内に主たる事業所を有し、市税を滞納していない、中小企業等の事業主および従業員等
- ・助成額 受講料全額で、1人50,000円を越えない額

年 度	助成事業所	助成人数	助 成 額	備 考
平成6年度	8	11人	149,500円	
平成7年度	6	17人	251,000円	
平成8年度	3	3人	36,500円	
平成9年度	1	2人	32,000円	
平成10年度	5	10人	141,000円	
平成11年度	5	22人	338,000円	
平成12年度	9	20人	547,000円	
平成13年度	5	7人	221,000円	
平成14年度	2	3人	111,000円	
平成15年度	5	5人	172,000円	
平成16年度	6	8人	241,000円	

(9) 中小企業振興条例による融資状況

年 度	貸 付 件 数	貸付金額(千円)
昭和63年度	69	298,650
平成元年度	98	608,100
平成2年度	112	784,840
平成3年度	84	401,300
平成4年度	80	421,401
平成5年度	55	310,100
平成6年度	43	188,250
平成7年度	47	195,573
平成8年度	97	407,422
平成9年度	93	354,900
平成10年度	84	367,430
平成11年度	98	465,090
平成12年度	102	520,300
平成13年度	108	542,140
平成14年度	125	615,700
平成15年度	121	595,210
平成16年度	117	701,100

(件数、金額はその年の新規実行分)

(10) 融 資 制 度

制 度 名		融 資 の 対 象 者	使 途 別	融 資 額
中	一 般 資 金	市内で同一事業を引続き 1 年以上営む次のもの 1. 中小企業団体 2. 常時使用する従業員の数が 20 人以下の会社又は個人	運 転	1,000 万円以内
			設 備	1,000 万円以内
小	小口緊急資金	市内で同一事業を引続き 1 年以上営む次のもの 1. 常時使用する従業員の数が工業は 5 人以下、商業・サービス業は 2 人以下 2. 原則として一般資金の借入残高のないもの	運 転	100 万円以内
企 業 振 興 資 金	店舗改善資金	市内で同一事業を引続き 1 年以上営む次のもの 1. 物品小売業・理美容業・クリーニング業・飲食業を営むもの ただし、風俗営業は除く	店 舗 改 善	3,000 万円以内 (総事業費の 80% 以内)
	工場等進出資金	中小企業者であって市の指定する分譲工業団地に進出する製造業及び、これに関連する企業等	工 場 等 進 出	8,000 万円以内 (用地取得費、総建築費) ただし中小企業団体及び、先端技術応用事業場は、1 億 2,000 万円以内
興 資 金	経営安定資金	網走市中小企業振興条例で規定する中小企業者等で次に該当するもの 再生手続開始等の事由により、再生手続開始申立等、事業者に対する債権の回収が困難なため、事業の運営に支障をきたしているもの。ただし、北海道中小企業総合振興資金(セーフティネット貸付)の融資対象者を除く。 道倒産関連資金の融資対象者を除く 最近 3 ヶ月間の売上高が対前年度同月比売上高で 10% 以上減少しているもの 保証債務者であって、取引金融機関の支援体制が確保されるもので、経営の危機を克服する見込みのあるもの。	運 転	1,000 万円以内 ただし、については、債権額相当以内、については、前年度対比売上額の差額以内、については、保証債務額以内
	起業化等資金	次のいずれかの事業のうち、網走市中小企業振興促進審議会が適正と認めた事業を起こす中小企業者 産学官の共同研究成果を応用した事業 情報関連事業 環境関連事業 福祉関連事業 製造業及び卸・小売業のうち、市内で集積が少ない事業 中心市街地の活性化に資する事業	運 転 設 備	2,000 万円以内 (総事業費の 80% 以内) うち運転資金は 500 万円以内

(平成 17 年 4 月現在)(単位：千円)

貸付期間	利率	保 証 料 度 補 給 制	取 扱 金 融 機 関	平成 17 年 3 月末日融資状 況		
				件 数	金 額	
5年以内(うち据置1年以内)	1.80%	期限内償還分に係る保 証料を全額補給	北洋銀行 北海道銀行 網走信金 釧路信組	179	713,689	
7年以内(うち据置1年以内)	2.30%					
7年以内(うち据置1年以内)	2.30%					
10年以内(うち据置1年以内)	2.80%					
6ヶ月以内	2.70 %	期限内償還分に係る保 証料を全額補給				一般資金に含 む
10年以内 (うち据置1年以内)	2.70 %				3	7,810
10年以内 (うち据置1年以内)	2.70 %				1	2,290
5年以内 (うち据置1年以内)	2.70 %	期限内償還分に係る保 証料を全額補給			1	6,680
10年以内 (うち据置1年以内) うち運転資金は、5年以内 (うち据置1年以内)	1.30 %	期限内償還分に係る保 証料を全額補給		5	76,348	

(11)事業化等スタートアップ支援事業について

事業の目的及び概要

網走市内の中小企業者等が行う初期段階の研究開発や起業化のアイデア・プランなど新たな展開を図るきっかけづくりを支援することにより、その後の具体的な研究開発・設備投資、企業化へのステップアップに結びつけ、網走市地域経済の活性化と雇用の創出に資することを目的とする。

(平成15年度～)

事業概要

項目	内容
補助対象	中小企業者、中小企業団体、起業化を予定する個人・任意グループ
補助対象事業	新産業、新分野等の事業化の可能性に対する調査研究事業 新製品・新技術開発のための調査研究事業 起業化に向けた調査研究事業
補助率	10/10以内(上限300千円以内)
審査方法	網走市中小企業振興促進審議会において、当該補助申請者が事業内容等のプレゼンテーションを実施し、事業内容に対して審査を行う。
当初予算額	H17年度(1,200千円)

(12)新製品創出支援事業について

事業の目的及び概要

網走市内の中小企業者等が行う新製品開発事業を支援することにより、多様な地域特産品の創出を図り、新産業の創造等、網走市産業の活性化に資することを目的とする。

(平成11年度～)

事業概要

項目	内容
補助対象	中小企業者、中小企業団体、起業化を予定する個人・グループ
補助対象事業	新製品・新技術開発に係る調査・研究事業、人材育成事業、基礎研究、試作研究事業 商品化に係る企画開発事業、マーケティング事業
補助率	補助対象経費の2分の1以内 補助期間 最大2年 補助限度額 新製品・新技術事業(2,000千円以内) 商品化事業(1,000千円以内)
審査方法	網走市中小企業振興促進審議会において、当該補助申請者が事業内容等のプレゼンテーションを実施し、事業内容に対して審査を行う。
当初予算額	H17年度(5,000千円)

(13) 物産事業の概要

目 的

網走市及び近郊の生産加工業者、生産加工品を取扱う卸売業者等により「網走市物産協会」を設立し、物産の紹介宣伝、販路の拡張と商圏の確立強化を図り、本市産業の振興に寄与することを目的とする。

会 員 数（平成 17 年 5 月現在）

- 1．普通会员 23（水産加工業者 13・農産加工業者 4・菓子業者 3・卸売業者 2・弁当業者 1）
- 2．特別会員 10（関係機関団体）

事業内容

- 1．物産の紹介宣伝と取引の斡旋
- 2．物産展、各種イベント等への参加出店
- 3．その他必要な事業

平成 17 年度 北海道の物産と観光展会場一覧（網走市主催会場分）

百貨店名	開催地
(株) 藤 崎	仙 台 市
(株)東武百貨店池袋店	東 京 都
(株) 山 形 屋	鹿 児 島 市
(株) 宮 崎 山 形 屋	宮 崎 市

(14) 優良道産品について

目 的

消費動向に呼应し、道および関係試験研究機関の指導協力のもとに、道内生産品の品質向上を推進し、企業の育成振興と消費者に対する良質な商品の提供を目的としている。優良道産品に合格した商品は、2年間、目印として「つるマーク」を付けて販売する。

対象品目

道内で製造又は加工した製品ですでに市販されているもの。水産加工品・農産漬物・菓子・工芸品・家具など 30 製品約 250 品目。

網走市における優良道産品推奨品（平成 17 年 4 月現在）

企業名	品 名
倉繁醸造(株)	・はまなすみそ・キッコーヤマカノー醤油・知床こんぶ醤油
(株)早水組	・ゴムブロック（エコリーブロック）(歩道用部材)

推奨マーク「つるマーク」



(15)企業立地状況

(平成17年4月現在)

企 業 名	所 在 地	立 地 年 月	業 種 ・ 営 業 内 容
日 本 ホ ワ イ ト フ ァ ー ム (株)	網走市字藻琴 230 番地の 4	昭和 61 年 1 月	食肉、ファーム&ブローイラー育成処理加工
(株) カ ナ モ ト	網走市字三眺 12 番地の 6	昭和 63 年	機械等、リース業
日 産 デ ィ ー ゼ ル 道 東 販 売 (株)	網走市字藻琴 35 番地の 69	平成元年	自動車販売修理
N G K オ ホ ー ツ ク (株)	網走市字呼人 534 番地の 2	平成 2 年 10 月	電子部品、磁気ディスク装置用ヘッド
(株) レ ン タ コ ム	網走市字三眺 12 番地の 3	平成 8 年 12 月	リース業
佐 川 急 便 (株) 網 走 営 業 所	網走市港町 4 番地の 96	平成 12 年 7 月	運送業
(株)デンソー網走テストセンター	網走市字嘉多山 708 番地	平成 13 年 11 月	テストコース
ト ー ホ ー 工 業 (株)	網走市能取港町 3 丁目 1 番地の 3	平成 14 年 9 月	プラスチック発泡製品
(株)アクティオ網走営業所	網走市港町 4 番地の 114	平成 17 年 4 月	建設機械レンタル・販売

3 . 労 政

(1) 労働行政の概要

労働事情の調査

網走市労働実態調査

市内に所在する従業員 5 人以上の事務所を対象に労働者の労働条件について調査を行い、労働行政の基礎資料としている。(隔年実施)

網走市女性労働実態調査

市内に居住する 18 歳から 65 歳までの女性 2,000 人を対象として調査を行い、女性労働対策の基礎資料としている。(隔年実施)

学卒者(見込み者)の進路状況調査

4 月 30 日現在の前年度卒業者の進路状況の調査を行い、若年労働者雇用対策及び職場定着指導等の基礎資料としている。

季節労働者対策

季節労働者冬期就労対策事業

季節労働者の冬期における就労の場を確保し、通年雇用化を促進し、かつ生活の安定を図るために冬期就労対策事業を実施している。

勤労者に対する融資制度

季節労働者生活資金貸付制度

季節労働者の生活安定を図るために貸付を行っている。

貸付限度額 20 万円

返済期間 5～12 月

取扱金融機関 北海道労働金庫網走支店

中小企業勤労者生活資金貸付制度

中小企業に働く労働者の生活安定を図るために貸付を行っている。

貸付限度額 50 万円

返済期間 60 ヶ月以内

取扱金融機関 北海道労働金庫網走支店

技能功労者表彰

技能尊重の気運を醸成し技能者の社会的、経済的地位の向上を図るとともに地域産業の振興を図ることを目的とする。

平成 16 年 11 月 8 日 1 名

優良勤労青少年表彰

若年労働力の確保と定着を促進するとともに技能尊重気運を醸成し、もって地域産業の振興と雇用の安定を図り、合わせて勤労青少年の健全な育成に寄与することを目的とする。

平成 16 年 8 月 3 日 5 名

網走市勤労青少年ホーム

勤労青少年が余暇を有意義に過ごし、体力作り、レクリエーション、話し合いなどを通じて豊かな人間性の高揚を図ることを目的に運営されています。

網走市勤労者総合福祉センター（愛称 ソレイユ）

働く人たちや、市民のみなさんが、いつでも気楽に余暇活動やライフワークに利用していただくことを目的に運営されている施設です。

社団法人網走市シルバー人材センター

「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づく高年齢者(60才以上)の臨時的、短期的な就業の機会の確保・提供を行い福祉の増進を図ることを目的に運営されています。

網走市勤労者共済会

市内の事業所に働く従業員と事業主を対象に、相互扶助の精神に基づいて、個々の事業所では実施が容易ではない福利厚生制度を促進し、勤労者の福祉の向上と企業の発展を目的として、平成11年6月1日より事業を開始しました。

平成17年3月末現在加入事業所数 177 事業所 会員数 1,127 名

(2) 中・高校卒業者の進路状況(平成17年4月30日現在)

平成17年3月の中学校卒業者は、市内6校で433名であり、そのうち高校・各種専門学校等進学者(高等技術専門学院含む)は、431名、99.5%である。

高校の卒業者は、市内3校で474名であり、大学等の進学者は348人、73.4%である。

就職者については、66名の13.9%という状況であり、そのうち41名の62.1%が市内へ就職し、高校卒業者の多くが地元志向の状況となっている。

平成17年3月 卒業者の進路状況

(平成17年4月30日現在)

区 分	総 数			中 学			高 校			道立高等技術専門学院		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
(A) 卒業者総数	467	477	944	217	216	433	225	249	474	25	12	37
(比率%)			100.0			100.0			100.0			100.0
(B) 進学者	394	386	780	216	215	431	178	170	348	1		1
(比率%)			82.6			99.5			73.4			2.7
(C) 就職者	48	46	94				27	39	66	21	7	28
(比率%)			10.0			0.0			13.9			75.7
(D)その他(予備校含む)	25	45	70	1	1	2	20	40	60	4	4	8
(比率%)			7.4			0.5			12.7			21.6

(3) 網走市シルバー人材センターの概要

シルバー人材センターとは

定年退職後などで通常の職業生活を引退したが、今までの職業経験、社会経験や技能、能力をいかした「仕事」を通じて社会参加を希望する、健康で働く意欲のある高齢者を対象に、「地域社会の日常生活に関連した臨時的、短期的な仕事」を提供する高齢者の自主的な団体をシルバー人材センターと言います。

現 況

(1) 会員の状況

(平成17年3月末現在)

年 齢 区 分	会員数(人)			市の人口(人)			加入率	摘 要
	男	女	計	男	女	計		
60才	1	1	2	-	-	-		
60 - 64	23	19	42	1,258	1,400	2,658	1.6	
65 - 69	63	22	85	1,123	1,251	2,374	3.6	
70 - 74	68	15	83	1,042	1,148	2,190	3.8	
75才以上	49	12	61	1,340	2,339	3,679	1.7	
計	204	69	273	4,763	6,138	10,901	2.5	

60才以上人口は、10,901人で人口比26.8%を占めている。

60才以上の加入者は、273人で加入率2.5%となっている。

仕事の内容

(1) 年間受注件数 1,472 件(平成 16 年度)

(2) 仕事(職群)

	軽作業	事務	技能	管理	外交	サービス	計
件数	1,060	44	287	59	3	19	1,472
比率	72.0%	3.0%	19.5%	4.0%	0.2%	1.3%	100%

就業日数(年間)

・延日数 31,675 日 ・ 1 人当り 118.2 日 ・ 月 9.9 日

収 入(年間)

・ 113,817 千円(1 人当り平均 417 千円)

そ の 他

当市のシルバー人材センターは、平成 2 年度に社団法人化し、会員の拡大を積極的に推進するとともに高年齢者の能力に応じた就業機会の提供を行なっている。さらに平成 4 年度においては、国の指定を受け、就業機会の拡充を関係機関と連携をとりながら積極的に推進している。

(4) 網走市季節労働者生活資金貸付制度

区 分	内 容	摘 要
趣 旨	市内に居住する季節労働者を対象として生活の安定を図るため	
貸付の対象	1.市内に居住する季節労働者 2.生計を維持している世帯主 3.扶養家族を有する者 4.特例一時金受給者 5.市税を滞納していない者	
貸付金の使途	生 活 資 金	申込受理(毎年度) 12月25日～3月15日
貸付限度額	200,000円	
貸付利率	年利 1.0% (別途保証利率加算)	17年4月 現在
返済方法	5月から12月までの8ヶ月間	
信用保証	北海道勤労者信用基金協会	
申込手続	市商工労働課商工労政係	市経由労金提出

(5) 網走市中小企業勤労者生活資金貸付制度

区 分	内 容	摘 要
趣 旨	市内に居住する中小企業に勤務する勤労者の生活の安定を図るため	
貸付の対象	1.市内に居住する勤労者 2.現在の職場に1年以上在職し、今後も引き続きその職に従事する者 3.市税を滞納していない者	
貸付金の使途	1.指定の教育資金 2.疾病の療養費 3.冠婚葬祭費 4.その他生活の安定資金	
貸付限度額	500,000円	
貸付利率	年利 1.0% (別途保証利率加算)	17年4月 現在
返済方法	月割均等償還 貸付期間 60ヶ月以内	
信用保証	北海道勤労者信用基金協会	
申込手続	労働金庫網走支店	市経由労金提出
そ の 他	労働金庫の定めるところによる	

(6) 網走市の労働福祉施設

<p>勤 労 青 少 年 ホ ー ム (建設 昭和50年4月) 桂町2丁目</p>	<p>構造規模 鉄筋コンクリート 664 m² 施設内容 会議室、料理講習室、音楽室、 軽体育室 管理運営 網走市経済部商工労働課</p>
<p>網 走 市 能 力 開 発 セ ン タ ー (建設 平成元年11月) 大曲1丁目</p>	<p>構造規模 鉄筋コンクリート2階建 905.18 m² 施設内容 事業内職業訓練施設(科目 木造建築 科、左官・タイル施工科、建築板金、 電気工事科、配管科、鉄筋コンクリ ート施工科、サッシガラス施工科) 指定管理者 職業訓練法人網走職業訓練協会</p>
<p>網走市勤労者総合福祉センター 「ソレイユ 網 走」 (建設 平成4年9月) 桂町2丁目</p>	<p>構造規模 鉄筋コンクリート2階建1部鉄骨造 1,231.35 m² 施設内容 体育室、研修会議室、教育文化室、 情報コーナー等 管理運営 網走市シルバー人材センター委託</p>

4. 観 光

(1) 観光客入込み数及び宿泊、日帰り客概況

観光客入込み数

平成16年度の観光客入込数は、1,818.5千人で前年を3.2%(60.7千人)下回り、宿泊者数は530.1千人で前年を5.8%(32.6千人)下回った。

4月からのメディア商品造成に伴い首都圏からのツアー客とゴールデンウィークの好配列により春の観光客は増加となったが、6月に入ってから、東アジア・沖縄に人気集中した。9月からは、台風・地震等の自然災害による影響があったものの、ひがし北海道収穫祭の開催、流氷接岸期間が長かったことから、首都圏及び九州地区からのメディア商品ツアー客の増加があり、「北の新大陸発見！あったか網走」や「流氷観光砕氷船おーろら」の利用者数が伸びた。また、旧正月と道内冬期イベント開催が重なり各空港へのチャーター便が増設されたこともあり、台湾・香港人観光客を中心に大幅な伸びを示した。

今後、国内主要都市及び東アジアへの観光プロモーションを実施するとともに、国が進めるビジットジャパンキャンペーン事業と連携した海外旅行エージェント・マスコミ等の招聘を進め、一層の観光PRを行い、国内外の観光客誘致促進に努める。

(単位：人)

年度 月	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
4月	57,400	65,400	75,200	61,100	60,000
5月	94,000	108,800	117,200	100,500	105,900
6月	138,300	148,500	136,700	141,400	132,800
7月	180,800	177,600	168,100	168,800	141,500
8月	346,500	344,600	332,300	322,100	289,100
9月	163,500	164,400	165,600	159,800	149,800
10月	153,400	152,400	149,500	127,500	130,900
11月	89,800	100,800	95,000	93,100	86,100
12月	58,200	61,100	61,500	63,200	62,900
1月	115,700	121,500	122,100	127,000	137,200
2月	309,100	325,800	326,000	317,100	327,200
3月	194,100	222,200	222,900	197,600	195,100
合 計	1,900,800	1,993,100	1,972,100	1,879,200	1,818,500

宿 泊 数

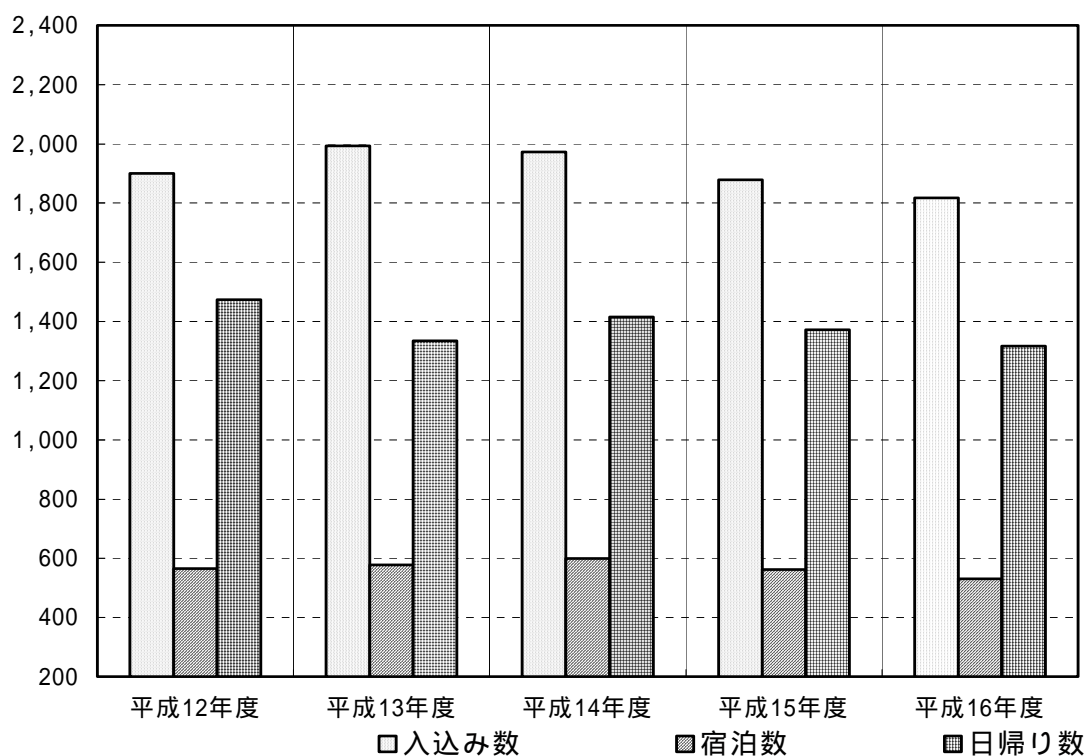
年度 月	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
4月	19,200	21,500	25,200	20,400	19,300
5月	42,400	46,100	56,800	49,000	50,600
6月	52,100	55,000	51,500	53,700	50,200
7月	69,500	67,200	67,700	66,300	53,500
8月	85,700	83,900	91,600	88,200	77,700
9月	65,800	65,600	71,500	66,800	62,300
10月	57,900	54,200	57,500	48,600	49,700
11月	27,600	31,500	29,800	29,000	28,700
12月	23,900	23,900	23,000	23,000	23,000
1月	30,700	31,800	28,700	29,100	27,900
2月	50,700	53,100	53,400	51,400	49,900
3月	39,500	44,300	43,100	37,200	37,300
合 計	565,000	578,100	599,800	562,700	530,100

日 帰 り 数

年度 月	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
4月	38,200	43,900	50,000	40,700	40,700
5月	51,600	62,700	60,400	51,500	55,300
6月	86,200	93,500	85,200	87,700	82,600
7月	111,300	110,400	100,400	102,500	88,000
8月	260,800	260,700	240,700	233,900	211,400
9月	97,700	98,800	94,100	93,000	87,500
10月	95,500	98,200	92,000	78,900	81,200
11月	62,200	69,300	65,200	64,100	57,400
12月	34,300	37,200	38,500	40,200	39,900
1月	85,000	89,700	93,400	97,900	109,300
2月	258,400	272,700	272,600	265,700	277,300
3月	154,600	177,900	179,800	160,400	157,800
合 計	1,335,800	1,415,000	1,372,300	1,316,500	1,288,400

観光客入込み数の推移

単位 [千人]



季節別観光客入込み数

年度 季節	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
春 (4~5月)	147,900	174,200	192,400	161,600	165,900
	7.8%	8.7%	9.8%	8.6%	9.1%
夏 (6~9月)	832,600	835,100	802,700	792,100	713,200
	43.8%	41.9%	40.7%	42.2%	39.2%
秋 (10~11月)	243,200	253,200	244,500	220,600	217,000
	12.8%	12.7%	12.4%	11.7%	12.0%
冬 (12~3月)	677,100	730,600	732,500	704,900	722,400
	35.6%	36.7%	37.1%	37.5%	39.7%
合 計	1,900,800	1,993,100	1,972,100	1,879,200	1,818,500
	90.7%	104.9%	98.9%	95.3%	96.8%

合計内の下段は前年対比指数

季節別宿泊数

年度 季節	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
春 (4～5月)	61,500 10.9%	67,600 11.7%	82,000 13.7%	69,400 12.3%	69,900 13.2%
夏 (6～9月)	273,200 48.4%	271,600 47.0%	282,300 47.1%	275,000 48.9%	243,700 46.0%
秋 (10～11月)	85,500 15.1%	85,700 14.8%	87,300 14.5%	77,600 13.8%	78,400 14.8%
冬 (12～3月)	144,800 25.6%	153,100 26.5%	148,200 24.7%	140,700 25.0%	138,100 26.0%
合計	565,000 91.0%	578,100 102.3%	599,800 103.7%	562,700 93.8%	530,100 94.2%

合計内の下段は前年対比指数

(2)観光・文化・レジャー施設入場者概況

施設	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
オホーツク流水館	273,786	282,388	266,304	265,575	251,418
博物館網走監獄	451,633	469,040	426,003	403,369	350,002
オホーツク水族館	91,831	89,203	65,363	-	-
郷土博物館	4,738	4,351	3,729	4,612	3,807
モヨロ貝塚	4,544	4,046	3,513	3,975	3,713
美術館	9,943	5,857	32,540	10,648	9,558
北方民族博物館	28,614	28,712	25,839	24,723	21,066
流水観光砕氷船おーろら	161,612	176,343	203,244	152,892	173,758

(3)主要園地入込み概況

園地	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
天都山	335,257	369,041	359,407	360,443	341,742
能取岬	85,613	89,825	87,441	85,112	78,613
白鳥公園	84,205	100,523	100,227	92,886	101,400

(4) 自然公園利用概況

年 園地	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
呼 人 浦	403,340	394,592	395,304	371,481	341,952
天 都 山	526,131	548,551	532,762	506,805	468,936
能 取 岬	188,099	200,671	199,525	191,658	174,074
二 ツ 岩	112,304	101,729	98,964	19,506	19,095
卯 原 内	112,679	114,646	107,960	99,134	93,679
ト ー フ ツ 湖	181,749	195,275	201,603	198,188	188,408
合 計	1,524,302	1,555,464	1,536,118	1,386,772	1,286,144

(5) 行催事別入込み概況

年度 イベント名	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
あばしりオホーツク流氷まつり	167,000	171,600	170,000	167,000	152,000
あばしりオホーツク夏まつり	161,500	160,000	165,000	165,000	165,000
天 都 山 さ く ら ま つ り	3,500	3,500	3,500	-	-
オロチョンの火祭り	800	1,000	800	-	520
さんご草まつり	23,000	24,000	24,000	27,000	25,000
北の新大陸発見! あったか網走	15,765	18,789	20,300	20,700	22,000
網 走 感 動 朝 市	14,797	15,600	17,255	19,559	22,498
カムバックサーモン in 網走湖	-	-	-	-	2,800

(6) 観光産業消費額概況

1. 観光消費額

(単位：千円)

年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
観 光 消 費 額	14,805,373	15,391,486	15,486,969	14,675,357	14,068,590
内 訳					
宿泊客支出	8,086,309	8,274,182	8,584,280	8,053,362	7,587,435
日帰り客支出	6,719,064	7,117,304	6,902,689	6,621,995	6,481,155

参 考

農 業 生 産 額	18,994,227	20,461,602	23,837,336	23,912,439	25,395,086
水 産 業 生 産 額	9,162,614	8,675,493	8,617,729	8,956,217	10,673,060
水産加工業生産額	15,839,803	16,912,942	15,205,929	15,052,752	-

(7) 行催事状況

行催事名	期日	場 所	内 容	問 合 先
北の新大陸発見！ あったか網走	1月28日 ～ 3月5日	網走湖上	冬期ロングラン体験イベントとして、網走湖畔で開催。 昼の部はスノーモビル、四輪バギー、氷上バナナボート、氷のすべり台等を体験。 夜の部は、結氷した網走湖上に設置されている灯りにより氷上原生花園を演出。熱気球、厳寒じゃんけん大会等多彩な遊びのメニューが盛りだくさん。 会期中、数日間花火大会なども実施。	網走市経済部観光室 観光課観光振興係 (0152)44-6111
あばしり オホーツク 流氷まつり	2月9日 ～ 2月12日	網走商港	虹色の光を浴びて夜空に浮き立つ雪と氷の造形のほか、大雪像前メインステージでの歌謡ショー、キャラクターショーなどのイベントや物産館や味覚館など網走人の情熱と友情と幻想が交錯するホットなイベント。	網走市経済部観光室 観光課観光振興係 (0152)44-6111
オロチヨンの 火 祭 り	10月1日	網走湖 呼人浦キャン プ場	北方系民族の儀式や風俗を取り入れた網走だけのユニークな行事。かがり火を焚きながら先住の北方民族の魂を慰め豊穡を願うシャーマンと民族衣装で踊る人々が繰り広げるエキゾチックなイベント。	網走市観光協会 (0152)44-6111
あばしりかわったさい 網走川祭	7月16日	網走川左岸	エコーセンター前の広場に特設ステージを設置し、各種コンサート等を実施するイベント。 同会場前の網走川には、噴水ライトアップが施され、幻想的な雰囲気を出す。噴水ライトアップは、7月上旬からロングランで実施される。	網走青年会議所 (0152)44-6751

行 催 事 名	期 日	場 所	内 容	問 合 先
あ ば し り オホーツク 夏まつり	7月21日 、 7月23日	網走4条通 商店街区 網走商港	原生花園の砂丘が花におおわれる頃、真夏の夜空に打上げられる花火。3,000人以上の市民が繰り出して流氷おどりや流氷おどりニューバージョンが行われ、短いオホーツクの夏をエンジョイするイベント。	網走商工会議所 (0152)43-3031
網走感動朝市	7月17日 、 10月16日	網走商港 漁港区	網走で穫れる新鮮な海の幸・山の幸を市民及び観光客に格安で提供する。 夏から秋にかけてロングランで実施され、6時半より開始される。また、とりたての海産物を使った朝食も賞味できる。	網走市観光協会 (0152)43-5849
あ ば し り 七福神まつり	9月3日 、 9月4日	網走4条通	その昔、網走の風物詩であった七福神めぐりと網走地方の代表的な地域産物の実りを喜ぶ祭り。各種アトラクションや名物「七福神宝船」の運行のほか、会場には全国の味覚店や地域産物の屋台が立ち並び、人々は賑わいを見せる。	網走中央商店街 振興組合 (0152)44-5546
さんご草まつり	9月10日、 9月11日	卯原内 能取湖畔	さんご草(学名:アッケシソウ)は塩分の多い湿地に生える葉のない1年草で、8月下旬から9月下旬にかけて「さんご」のように美しく紅変し、能取湖畔を真紅の絨毯で敷き詰める。	卯原内観光協会 (0152)47-2301
カムバック サーモン in 網走湖	10月1日 、 11月23日	網走湖 呼人浦キャン プ場	厳かな北方民族風の会場で秋の北海道の名物詩、鮭の遡上をどこよりも間近で体験でき、旬の味覚を味わえる長期ロングランイベント。 オープン初日はオロチョンの火祭りを同時開催。	網走市観光協会 (0152)44-5849

(8) 観光・文化・レジャー施設

施設名	開設年月	施設の概要
オホーツク流水館 天都山	昭和55年5月 昭和60年4月 増設	建物 2,213 m ² 施設 流水体験室、3面マルチスーパー ハイビジョンシアター、展望台、
博物館 網走監獄 呼人1の1	昭和58年7月	敷地 17ha 施設 放射状舎房、 ^{きょうかいどう} 教誨堂、庁舎、 行刑資料館等
北海道立北方民族博物館 潮見313-1	平成3年2月	建物 2,700 m ² 施設 常設展示室、特別展示室、講堂、 情報普及室等
網走市立郷土博物館 桂町1丁目	昭和11年11月	建物 886 m ² 施設 陳列室、資料保管室、図書室
網走市立郷土博物館分館 モヨロ貝塚館 北1東2	昭和40年6月	建物 185 m ² 施設 陳列室等
網走市立美術館 南6西1	昭和47年8月	建物 915.648 m ² 施設 第1・2・3・4展示室等
流水観光砕氷船「おーろら」	平成3年1月 就航	全長 45.0m、幅 10.0m、総トン数 491トン 最大砕氷能力 約 80 cm、最大旅客定員 450名
流水観光砕氷船「おーろら2」	平成7年1月 就航	全長 45.0m、幅 10.0m、総トン数 489トン 最大砕氷能力 約 80 cm、最大旅客定員 450名
オートキャンプ場 てんとらんど	平成6年6月	敷地 107.5ha 施設 ロッジ17棟、カーサイト28、 フリーテントサイト22
レイクサイドパークのとり	平成14年6月	敷地 8.1ha 施設 フリーテントサイト30、コテージ3棟 パオ2棟、炊事棟2棟 パークゴルフ場36ホール イベント広場
呼人浦キャンプ場	平成2年	敷地 2.58ha 施設 フリーテントサイト 炊事棟